

# 第7回 市民のプラットホーム

## 知っていますか？

# LGBTのこと

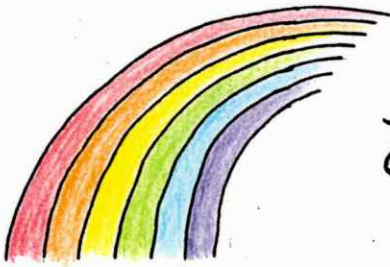


## 4月26日(金)

### 14:00~16:00

## あきる野ルピア

### 3階 集会室 (参加費無料)



近年、当事者たちの勇気ある活動によって、LGBTに代表される性的少数者(セクシャル・マイノリティ)のことが、少しずつ、日本の社会でも受け入れられるようになってきました。その一方で、閣僚や国会議員の中にも差別的な発言をする人たちがいるという現実があります。

世の中には、さまざまな特性をもつ人たちがいることを理解し、お互いを尊重し合い、のびのびと暮らせる社会にしたいものです。

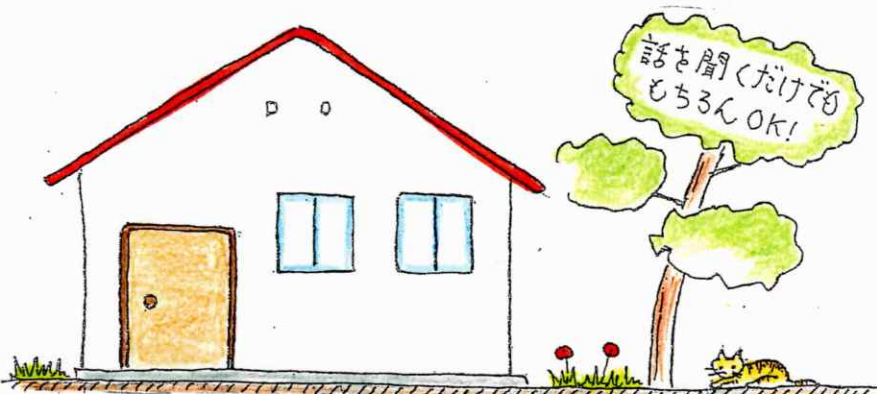
今回は、(1) LGBTについてのビデオを見る。

(2) LGBTについて、市民課職員のお話を伺う。

(3) LGBT当事者からお話を伺う。

(4) みんなで、わからないことや思いを話し合う。

という形の会にしてみます。ぜひ、お気軽にご参加を！



主催:くさしぎ・草の根市議と  
市政を考える会

連絡先:042-596-4569  
(佐橋)  
サバシ

e-mail:kusasigi@nifty.com



# LGBTって何？

L = Lesbian (レズビアン、女性同性愛)

G = Gay (ゲイ、男性同性愛)

B = Bisexual (バイセクシュアル、両性愛)

T = Transgender (トランスジェンダー、性別を超える一身体的な性と心が自覚する性とが異なる)

※ I = Intersex (インターセックス、両性具有) を含めて、LGBTI という言い方もあったが、I については、「性分化疾患」の中に含める流れになり、言われなくなってきた。  
LGBTQ という言い方もあるが、その場合の Q は、<sup>クィア</sup> Queer とか、<sup>クwestioning</sup> Questioning の頭文字で、性指向や性自認が決められないことを意味している。

WHO (世界保健機関) では、性の多様性を <sup>ソジ セクシュアル オリエンテーション</sup> SOGI (Sexual Orientation and <sup>ジェンダー アイデンティティ</sup> Gender Identity、性指向と性自認) と呼び、性的対象が誰に向くか (性指向)、自分の性別をどのように認識するか (性自認) によって、さまざまな存在があるとしている。異性愛で生物学的な性や性腺の性と性自認が一致しているのが多数派ではあるが、そうでない人たち — 性的少数者 (セクシャルマイノリティ) もいる。LGBT が代表的だが、他に、アセクシャル (Asexual、無性)、クィア (Queer、奇妙な性)、性別に関係なく愛する全性愛 (<sup>パンセクシュアル</sup> Pansexual)、同時に複数の対象を愛する多性愛 (<sup>ポリセクシュアル</sup> Polysexual)、恋愛感情はあるが、性的ではない非性愛 (<sup>ノンセクシュアル</sup> Nonsexual, <sup>ロマンティック</sup> Romantic)、などさまざまである。

「性の健康世界学会」から 2000 年に出された「性の権利宣言 (ミレニアム宣言)」では、「望み得る最高の性の健康を実現するためには、『性の権利』が不可欠」とされている。多様な性を、人権と認識する必要がある。

参考: 『現代用語の基礎知識』(自由国民社)、  
星野慎二 (ほか) 『LGBTQ を知っていますか?』(少年写真新聞社) など。

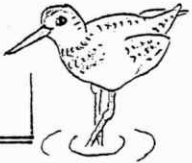


今の世の中、ネットでも簡単に情報が手にはいります。でも、逆に情報が多過ぎて、何を信じていいのかわからなくなったりしませんか? “偽ニュース” をバラまく人たちもいるようだし……。

そんな世の中だからこそ、人と人が顔を合わせて話す、聞くことが大事なのではないでしょうか。

「市民のプラットフォーム」で、すぐに悩みや疑問が解決するとは限りません。でも悩んでいるのが自分だけじゃないと知ってホッとしたり、今まで考えていたのと別な見方があると知ったりすることで解決の手がかりがつかめることもあるでしょう。

そんな、人と人とのつながりを大切にしたい、と思っています。



### 「くさしぎ」の紹介

「くさしぎ」は鳥の名前ですが、「草の根市議」という意味も含め、会の名前としました。

2011年の福島原発事故以後、多くの気づきがありました。その中に「今まで私たち市民は、あまりにも政治家に政治をお任せにし過ぎたのではないか」という苦い反省もありました。

「くさしぎ」は、この反省に立ち、もっとも身近な市政に、私たちの代表の「草の根市議」を誕生させ、その市議とともに、一般の市民が主体的に市政に関わって、こう、と呼びかける、あきる野市民の会です。関心を持たれた方は、ぜひご連絡ください。